

平成25年行政事業レビューシート

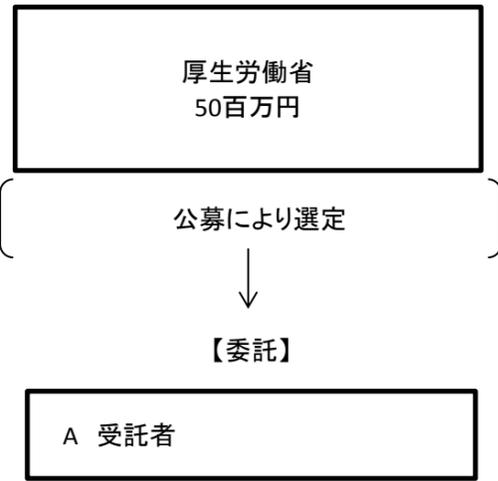
(厚生労働省)

事業名	重度精神疾患標準的治療法確立事業		担当部局庁	社会・援護局障害保健福祉部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	精神・障害保健課医療観察法医療体制整備推進室		清水 昌毅	
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅷ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律の施行の状況についての検討結果(平成24年7月法務省・厚生労働省)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	統合失調症等の重度の精神疾患について、より効果的な治療法等の確立を目指し、治療水準の向上を図るため、指定入院医療機関における対象者・医療等に関する情報を評価・分析できる仕組みを整備し、医療の質の向上につなげる。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	指定入院医療機関の診療データ等について、必要事項を匿名化した上で、抽出・集積し、評価分析等に資するとともに、指定入院医療機関へのフィードバック等を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算				50	
		補正予算					
		繰越し等					
	計					50	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	診療データ提供施設数		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	診療データ提供施設数		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				( )	( )	( )	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	重度精神疾患標準的治療法確立事業	-	50				
計	-	50					

事業所管部局による点検			
	項目	評価	評価に関する説明
国 費 投 入 の 必 要 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	医療観察法に基づき、心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の円滑な社会復帰のため、国が医療を提供することとされており、国の委託を受けて医療を行う医療機関の医療の質の向上を図ることを目的としており、国として実施する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	医療観察法に基づき、心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の円滑な社会復帰のため、国が医療を提供することとされており、当該医療の向上を図るため、国が実施する。
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律の施行の状況の検討結果」において、指定入院医療機関の医療の質の向が必要とされている。
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名
点 検 結 果	—		
外部有識者の所見			
点 検 対 象 外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
—	本事業は、より効果的な治療法等の確立を目指し、重度の精神疾患に関する情報を評価・分析するための経費であり、必要性の観点から優先度の高い事業である。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
—	—		
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			

	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-
--	-------	---	-------	---	-------	---

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位：百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					